平成23年度第2四半期再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは'-'、金額はあるが単位未満のものは'0'で表示している。
 ◎※を付した年度予算について:年度当初の予算に番号不明被災自動車対応分を補正した後の予算(平成23年8月25日付経済産業大臣及び環境大臣認可)である。
 ◎想定進捗率について:(年度当初の当期想定配分+番号不明被災自動車対応分当期実績)÷補正後の年度予算で算出している。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1)預託方法別の預託台数

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	195万台	446万台	44%	48%	254万台	△59万台	77%
引取時預託(後付預託を除く)	5万台	24万台	21%	25%	7万台	△2万台	76%
合計(A)	200万台	470万台	43%	46%	261万台	△61万台	77%
※引取時預託(後付預託を除く)の年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。なお、平成23年度上半期の当該預託実績はない。							
引取時預託(後付預託のみ)(B)	4万台	12万台	31%	50%	10万台	△6万台	39%
預託台数合計(A)+(B)	204万台	482万台	42%	46%	270万台	△67万台	75%

(2)品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成23年度2Q			平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,490円	6,640円	△150円	6,700円	△210円
エアバッグ類	2,350円	2,500円	△150円	2,500円	△150円
フロン類	2,030円	2,050円	△20円	2,060円	△30円
合計	10,870円	11,190円	△320円	11,260円	△390円

(3)品目別の装備率(番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成23年度2Q			平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	95%	95%	0	95%	0
フロン類	98%	98%	△0	98%	△0

(4)金額

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	21,497百万円	52,048百万円	41%	46%	29,142百万円	△7,644百万円	74%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,315百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該預託実績はない。

【予算との比較】

○新車購入時預託台数の上半期の想定進捗率は過去の預託実績を参考に48%としていた。
 しかし、東日本大震災の影響による新車販売台数の減少で、新車時預託台数実績は44%となり、予算想定を下回った。
 なお、第2四半期中の新車購入時預託台数は、予算想定台数109万台に対し、実績台数117万台である。
 ○引取時預託台数(後付預託を除く)の上半期の進捗率は、想定進捗率25%に対して、実績21%となった。

《引取時預託台数(後付預託を除く)内訳》

引取時預託(後付預託を除く)	平成23年度2Q			
	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率
定常	5万台	12万台	41%	50%
番号不明被災自動車	-	12万台	0%	0%
合計	5万台	24万台	21%	25%

○各品目の平均単価は、予算想定を下回った。
 ○各品目の装備率は予算想定のとおりとなった。
 以上を要因として、再資源化等預託金預り収入の進捗率は上半期の想定進捗率46%に対し、実績41%となった。

【平成22年度同期実績との比較】

○新車購入時預託台数及び各品目の平均単価は、平成22年度同期実績を下回った。
 ○引取時預託台数実績は平成22年度同期実績を下回った。
 以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は平成22年度同期実績を下回った。

《新車購入時預託台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成23年度	78万台	117万台			195万台
平成22年度	116万台	138万台	92万台	115万台	461万台

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)》

	平成23年度2Q決算		平成23年度予算		平成22年度2Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,500円	5,780円	6,660円	5,780円	6,720円	5,750円
エアバッグ類	2,360円	2,220円	2,500円	2,220円	2,510円	2,120円
フロン類	2,020円	2,110円	2,050円	2,110円	2,060円	2,110円
合計	10,880円	10,110円	11,210円	10,110円	11,290円	9,980円

《品目別預託方法別の装備率》

	平成23年度2Q決算		平成23年度予算		平成22年度2Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	97%	26%	97%	30%	97%	32%
フロン類	99%	33%	99%	30%	99%	32%

情報管理預託金預り収入

(1)預託方法別の預託台数

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	195万台	446万台	44%	48%	254万台	△59万台	77%
引取時預託	5万台	24万台	21%	25%	7万台	△2万台	76%
合計	200万台	470万台	43%	46%	261万台	△61万台	77%

※引取時預託の年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。なお、平成23年度上半期の当該預託実績はない。

(2)金額

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	460百万円	1,081百万円	43%	46%	600百万円	△140百万円	77%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分28百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該預託実績はない。

【予算との比較】

預託台数合計が上半期の予算想定を下回ったため、情報管理預託金預り収入の予算進捗率は43%となり、想定進捗率46%を下回った。

《引取時預託台数内訳》

引取時預託	平成23年度2Q			
	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率
定常	5万台	12万台	41%	50%
番号不明被災自動車	-	12万台	0%	0%
合計	5万台	24万台	21%	25%

【平成22年度同期実績との比較】

預託台数合計が平成22年度実績を下回ったことにより、情報管理預託金預り収入は平成22年度同期実績を下回った。

預託金預り収入計

金額

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	21,957百万円	53,129百万円	41%	46%	29,742百万円	△7,784百万円	74%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,343百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該預託実績はない。

②特定資産運用収入—再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	5,712百万円	11,423百万円	50%	50%	5,552百万円	161百万円	103%

【予算との比較】

予算想定のとおり。

【平成22年度同期実績との比較】

保有債券残高の積み上がりにより、平成22年度同期実績を上回った。

《保有債券残高実績》

平成23年度2Q末残高	平成22年度2Q末残高
8,302億円	8,133億円

2. 事業活動支出

①預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1)品目別の払渡台数

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
ASR	148万台	348万台	42%	50%	211万台	△63万台	70%
エアバッグ類	80万台	200万台	40%	48%	107万台	△26万台	75%
フロン類	123万台	295万台	42%	48%	180万台	△57万台	68%

※各品目の年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。なお、平成23年度上半期の当該払渡実績はない。

(2)品目別の平均単価(番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成23年度2Q			平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a) - (b)		(a) - (c)	(a)/(c)
ASR	6,180円	6,210円	△30円	6,190円	△10円	
エアバッグ類	2,150円	2,160円	△10円	2,040円	110円	
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円	

(3)金額

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	13,420百万円	32,134百万円	42%	49%	18,989百万円	△5,569百万円	71%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,315百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該払渡実績はない。

情報管理預託金払渡支出

(1)台数

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	149万台	352万台	42%	51%	221万台	△72万台	67%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。なお、平成23年度上半期の当該払渡実績はない。

(2)金額

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	242百万円	572百万円	42%	50%	390百万円	△148百万円	62%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分28百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該払渡実績はない。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	819百万円	1,873百万円	44%	51%	898百万円	△78百万円	91%

《引取業者引取台数実績》

平成23年度2Q				平成22年度 2Q決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
140万台	357万台	39%	48%	213万台	△73万台	66%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。なお、平成23年度上半期の当該引取業者引取実績はない。

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成23年度2Q		平成22年度 2Q決算
	決算	予算	
エアバッグ類	54%	56%	50%
フロン類	82%	85%	83%

【予算との比較】

○引取業者引取台数の上半期の進捗率は、想定進捗率48%に対し、実績39%となり、予算想定を下回った。
○各品目の払渡台数の上半期の進捗率は、想定進捗率ASR50%、エアバッグ類48%、フロン類48%に対して、実績はASR42%、エアバッグ類40%、フロン類42%となった。引取台数実績が予算想定を下回ったことにより、実績はいずれも予算想定を下回った。
○各品目の平均単価は概ね予算想定のとおりとなった。
以上を要因として、再資源化等預託金払渡支出の進捗率は42%となり、上半期の想定進捗率49%を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

各品目の払渡台数が平成22年度同期実績を下回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出は平成22年度同期実績を下回った。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台あたり単価	平成23年度2Q決算		平成23年度予算		平成22年度2Q決算	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	101万台	68%	238万台	68%	119万台	54%
230円	48万台	32%	114万台	32%	102万台	46%
合計	149万台	100%	352万台	100%	221万台	100%

【予算との比較】

○情報管理預託金払渡台数の上半期の進捗率は、想定進捗率51%に対して、実績は42%となり予算想定を下回った。
○単価230円の払渡台数の比率は予算想定のとおり。
以上を要因として、情報管理預託金払渡支出の進捗率は42%となり、上半期の想定進捗率50%を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

○払渡台数は平成22年度同期実績を下回った。
○単価230円の払渡台数の比率が平成22年度同期実績を下回った。
以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は平成22年度同期実績を下回った。

【予算との比較】

利息を付与する払渡台数が予算想定を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出の上半期の進捗率は想定進捗率を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

平成23年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成22年度よりも高いものの、利息を付す払渡台数が平成22年度同期実績を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成22年度同期実績を下回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

	平成23年度2Q				平成22年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	14,482百万円	34,579百万円	42%	49%	20,277百万円	△5,795百万円	71%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,343百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該払渡実績はない。

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成23年度2Q				平成22年度2Q		
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
46万台	96万台	48%	50%	45万台	1万台	102%

(2)平均単価

平成23年度2Q			平成22年度2Q	
決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)	決算(c)	決算対前年度差異(a)-(c)
11,250円	11,120円	130円	11,100円	150円

(3)金額

平成23年度2Q				平成22年度2Q		
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
5,155百万円	10,677百万円	48%	50%	4,985百万円	169百万円	103%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成23年度2Q				平成22年度2Q		
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
282百万円	619百万円	46%	48%	211百万円	71百万円	134%

【予算との比較】

○輸出返還台数の上半期の想定進捗率は、平成22年度輸出返還実績等を参考に50%としていた。実績は48%となり、概ね予算想定のとおりとなった。
○輸出返還平均単価は予算想定を上回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は概ね予算想定のとおりとなった。

【平成22年度同期実績との比較】

○輸出返還台数は概ね平成22年度同期実績のとおりとなった。
○輸出返還平均単価は平成22年度同期実績を上回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は平成22年度同期実績を上回った。

《輸出返還台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成23年度	22万台	24万台			46万台
平成22年度	22万台	23万台	24万台	22万台	91万台

【予算との比較】

概ね予算想定のとおり。

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成23年度2Q		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
平成16年度	7万台	11万台	66%
平成17年度	18万台	45万台	41%
平成18年度	13万台	31万台	43%
平成19年度	4.4万台	6.8万台	65%
平成20年度	1.5万台	0.9万台	170%
平成21年度	0.7万台	0.9万台	84%
平成22年度	0.6万台	0.9万台	66%
平成23年度	0.0万台	0.5万台	7%
合計	46万台	96万台	48%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成23年度2Q		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
利息単価	615円	648円	95%

【平成22年度同期実績との比較】

平成23年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成22年度よりも高いため、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成22年度同期実績を上回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金輸出返還支出計

金額

平成23年度2Q				平成22年度2Q		
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
5,437百万円	11,296百万円	48%	50%	5,196百万円	241百万円	105%

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

平成23年度2Q				平成22年度2Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
437百万円	2,857百万円	15%	16%	252百万円	185百万円	174%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,559百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該繰入金等実績はない。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成23年度2Q				平成22年度2Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
27百万円	-	-	-	12百万円	15百万円	226%

他会計への繰入金支出計

金額

平成23年度2Q				平成22年度2Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
464百万円	2,857百万円	16%	16%	264百万円	201百万円	176%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,559百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該繰入金等実績はない。

《繰入金等実績》

	繰入金等額(※)	
	平成23年度2Q	平成22年度2Q
資金管理法人	224百万円	54百万円
指定再資源化機関	98百万円	150百万円
情報管理センター	143百万円	60百万円
合計	464百万円	264百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

《使途別内訳》

使途別内訳	繰入金等先	繰入金等額(※)			
		平成23年度2Q	年度予算	予算進捗率	想定進捗率
情報システムの性能対策費用	資金管理法人・情報管理センター	367百万円	1,200百万円	31%	31%
離島対策等支援事業費用	指定再資源化機関	98百万円	98百万円	100%	100%
番号不明被災自動車対応費用	資金管理法人・指定再資源化機関	-	1,559百万円	0%	0%
合計		464百万円	2,857百万円	16%	16%

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入—再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

平成23年度2Q				平成22年度2Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
20,379百万円	48,770百万円	42%	48%	25,674百万円	△5,295百万円	79%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分2,902百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該収入実績はない。

【予算との比較】

特定資産取崩収入の上半期の想定進捗率は、事業活動支出の予算想定から48%としていたが、事業活動支出が予算想定を下回ったため、実績は42%となり、事業活動支出の原資となる特定資産取崩収入は予算想定を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

事業活動支出が平成22年度同期実績を下回ったため、事業活動支出の原資となる特定資産取崩収入は、平成22年度同期実績を下回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出—再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成23年度2Q				平成22年度2Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
27,478百万円	63,415百万円	43%	49%	37,530百万円	△10,052百万円	73%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,343百万円含む。なお、平成23年度上半期の当該支出実績はない。

【予算との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が予算想定を下回ったため、特定資産取得支出の進捗率は上半期の想定進捗率49%を下回る43%となった。

【平成22年度同期実績との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が平成22年度同期実績を下回ったため、特定資産取得支出は平成22年度同期実績を下回った。